



平成 23 年 1 月 17 日

各 位

東京都墨田区吾妻橋三丁目3番2号
株式会社ペッパーフードサービス
代表取締役社長 一瀬 邦夫
(コード番号: 3053)
問い合わせ先 総務部長 猿山 博人
電話番号 03 (3829) 3210

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 22 年 7 月 14 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 12 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 22 年 1 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日)

(金額の単位: 百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|--------------------------|-------|--------|--------|-------|----------------|
| 前回発表予想(A) | 5,427 | 97 | 40 | △50 | △2,052円20銭 |
| 今回修正予想(B) | 5,555 | 70 | 16 | △80 | △3,283円53銭 |
| 増減額(B-A) | 128 | △27 | △24 | △30 | |
| 増減率(%) | 2.4% | △27.8% | △60.0% | - | |
| (ご参考) 前期実績(平成21年12月期) | 6,419 | 108 | 92 | △577 | △25,829円80銭 |

2. 業績予想の修正の理由

平成 22 年 12 月期第 3 四半期及び第 4 四半期につきましては、外食産業の価格競争が激化する中で、お客様の満足度を高めることを基本戦略とした顧客サービスの充実、新商品の開発・販売促進活動などのマーケティング力の強化を継続して進めてまいりました。また、安心・安全な商品を提供できる体制を強化し、品質管理の徹底も継続して実施してまいりました。

ペッパーランチ部門では、本来のペッパーランチの強みであった、おいしくて、高品質な商品を、スピーディーにお客様にご提供するという原点に立ち戻るために投入した、「ワイルドジュシーカットステーキ」及び、「サービスステーキ」の販売が好調に推移するとともに、お客様の低価格志向ニーズに合わせた新商品を投入したことにより、売上高は順調に推移いたしました。また、レストラン部門においても季節感のあり、ボリューム・価格等にも魅力ある商品を提供したステーキくに、及び携帯販促などの販売促進活動を強化したステファングリルを中心に売上高は順調に推移いたしました。

その結果、平成 22 年 12 月期通期の売上高は前回予想より 128 百万円上回る見込みですが、営業利益につきましては開発部門の加盟金収入などが予想より 21 百万円少なかったこと及び訴訟関連費用などの営業経費の増加により、当初の予想より 27 百万円下回る見込みです。また、減損損失が 6 百万円発生する見込みであることから、当期利益は当初の予想より 30 百万円下回る見込みです。

以上から、通期の業績予想につきまして、売上高及び利益につきまして修正いたします。

(注) 上記に記載しております業績予想に関しましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社にて判断したものであり、リスクや不確定要素が含まれており、実際の成果や業績等は記載の予測と異なる可能性があります。

以 上